

平成 14 年 6 月 3 日

写) 喜多リーダー

○ 森副会長殿

政策企画本部・横山宣彦

ロシア／クルチャトフおよびアレクサンドロフ生誕 100 周年記念行事

2003 年 1 月 12 日および 2 月 13 日はそれぞれクルチャトフおよびアレクサンドロフ生誕 100 周年を迎えますがロシア政府はその公式行事としていくつかの記念行事を行うことを決定しその組織、行事内容を 5 月 27 日付けの政令で発表しました。行事の主体となるのは原子力省、クルチャトフ研究所、科学アカデミーなどですが、いずれ原産にも何らかの形で参加するよう働きかけがあると思いますが、概要下記の通りです：

1. 行事：

1 月 10 日、11 日　－「原子力の世紀：科学と社会の発展」と題する国際会議

2 月 12 日、13 日　－「アレクサンドロフ講座：原子力とその将来」と題する国際会議

その他集会、両氏記念の賞、メダルなどの創設、映画撮影、記念切手、コイン、クルチャトフ研究所業績展示会など。

2. 記念行事準備・実行委員会：ルミャンツェフ原子力大臣（委員長）、リャーベフ第一次官、ベリホフ氏、クレバノフ経済大臣、オシポフ科学アカデミー総裁（以上副委員長）、アルフォーロフ氏（ノーベル賞受賞者）、ポノマリョフ・ステプノイ氏、ユスーホフ・エネルギー大臣等。

以上